

- 問1 戊辰戦争の舞台となった、北海道にある都市の名前は？
- 問2 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？
- 問3 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？
- 問4 「天は人の上に人を造らず」という一節で始まる、福沢諭吉が執筆した啓蒙書を何という？
- 問5 大政奉還や王政復古の大号令の後、新政府軍と旧幕府軍が激突した戦いを何という？
- 問6 明治新政府が旧幕府軍との戦いに勝利し、全国を統一した一連の内戦を何という？
- 問7 明治政府が近代化のために進めた、産業を興して生産力を高めようとする政策を何という？
- 問8 明治政府が国家の統一を図るため、地方の権限を政府の中心に集中させた体制を何という？
- 問9 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして多数決で政治を決めることを表す言葉は？
- 問10 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？
- 問11 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？
- 問12 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？
- 問13 大政奉還の直後、天皇を中心とする新政府の樹立を宣言した命令を何という？
- 問14 明治維新の初期、1868年に京都近郊で新政府軍と旧幕府軍が激突し、内戦のきっかけとなった戦いを何という？
- 問15 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？
- 問16 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？
- 問17 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？
- 問18 明治政府が全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させた政策を断行した年は何年？
- 問19 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？
- 問20 県令とともに地方を直接統治する役割を担った、府を統治する役職を何という？
- 問21 学制において、学校教育を受ける対象とされた人々を指す言葉は？